

# アクリベースFBPシリーズのご紹介

当社のリビング重合技術を用いることで高機能の高分子材料を提供できます。  
 今回、リビングラジカル重合技術により特定のセグメントに官能基を導入することが可能となりました。  
 ハードセグメントにアクリル酸を導入することで、優れた耐熱性を有する熱可塑性エラストマーを開発致しました。

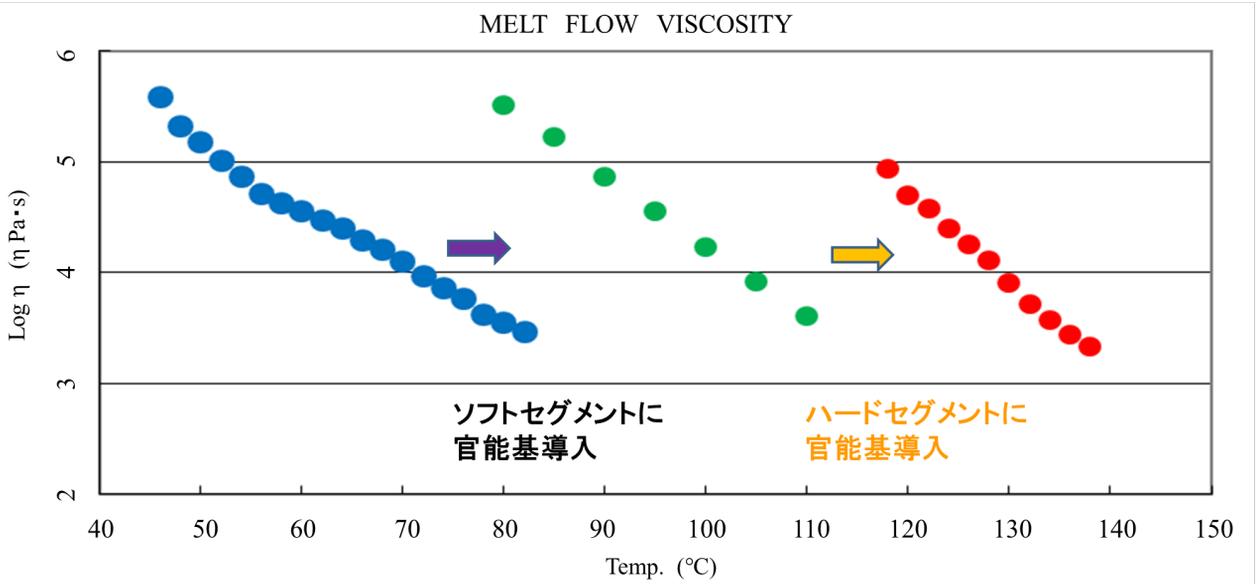
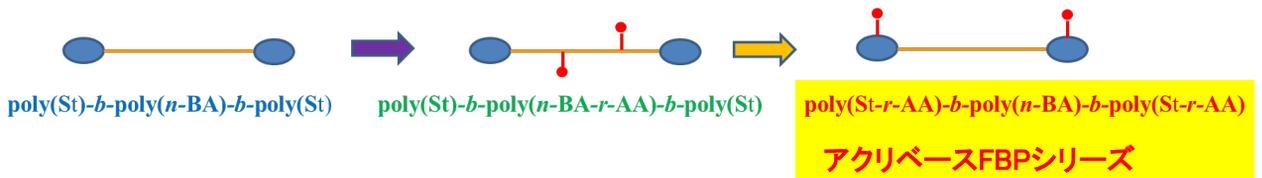


Fig1. Effect of melting temperature depending on functional group introduction position



	粘着力	耐熱性	引っ張り強さ	伸び	用途
FBP-003	○	○	△	◎	両面テープ 構造用テープ
FBP-004	◎	○	△	◎	
FBP-006	○	△	△	◎	
FBP-007	△	◎	○	△	粘接着剤 フィルム基材
FBP-008	△	◎	○	○	
FBP-009	△	○	◎	○	
FBP-010	△	○	◎	◎	

## ・スチレン-アクリルブロックポリマー粘着特性

		FBP-003	FBP-004	FBP-001	FBP-006
ハードセグメント (%)		17	15	35	10
酸価 (mgKOH/g)		16	14	33	9
ソフトセグメント 理論T <sub>g</sub>		-55°C	-55°C	-70°C	-60°C
ジブロック量 (%)		-	60	-	-
粘着力 対SUS (N/25mm)	貼合 20min	15 N	20 N	0.5N	15 N
	貼合 24hrs	22 N	28 N	0.5N	16 N
SAFT <sup>1)</sup> (°C)		110 °C	100 °C	115°C	72°C
特徴		耐熱性	強粘着	低粘着昂進	低粘着昂進

1) 剪断接着破壊温度(対SUS,10×25mm,1kg荷重,昇温速度 0.5°C/min)

## ・スチレン-アクリルブロックポリマー特性

	FBP-007	FBP-008	FBP-009	FBP-010
ハードセグメント (%)	33	22	20	15
酸価 (mgKOH/g)	31	21	19	14
ソフトセグメント 理論T <sub>g</sub>	-55°C	-40°C	-30°C	-30°C
引張強さ <sup>2)</sup> (MPa)	4.5	4.4	6.5	5.2
伸び <sup>2)</sup> (%)	600	820	870	1,050
SAFT (°C)	125 °C	112 °C	108°C	101°C
特徴	高耐熱	高耐熱	高応力	高伸度

2) JIS K 6251

